

平成29年6月15日
東日本高速道路株式会社
北海道支社

北海道で初の多軸台車による橋りょう架設工事を実施

～ E5A 札樽自動車道 朝里IC⇄銭函IC 夜間通行止めの実施について ～

NEXCO東日本北海道支社(札幌市厚別区)では、**E5A** 札樽自動車道を横過する、北海道横断自動車道(余市～小樽)小樽ジャンクション(仮称) Bランプ橋^{※1}の架設工事を実施します。

なお、この架設工事に伴い **E5A** 札樽自動車道 朝里インターチェンジ(IC)～銭函IC間において、次のとおり夜間通行止めを実施します。

また、7月19日の夜間通行止めでは、札樽自動車道を横過する橋りょうを、道内で初めて多軸台車^{※2}により1夜間で架設します。

お客さまへの影響を最小限に抑えるため、交通量の減少する夜間に通行止めを実施しますが、迂回路である国道5号では、通行止めに伴い交通渋滞が発生する恐れがありますので、時間にゆとりをもってお出かけ下さい。

お客さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

※1 Bランプ橋:余市から札幌に向かう道路の橋

※2 多軸台車:架設する橋りょうを積載する特殊車両

1. 通行止め区間 及び 期間

道路名	区間	期間	別添資料
E5A 札樽自動車道	朝里IC ⇄ 銭函IC	7月 5日(水)【1夜間】 7月19日(水)【1夜間】 7月26日(水)【1夜間】 各日 20時～翌朝6時	チラシ 別紙1 別紙2

※悪天候の場合は、翌日以降の同時刻に順延します。

※迂回路及び順延する場合の予備日については、**チラシ及び別紙1**をご覧ください。

2. 工事概要

工事概要の詳細は**別紙2**を参照してください。

3. 通行止めに伴う乗継料金調整について

夜間通行止めにより高速道路を一旦流出し、通行止め区間を迂回して再度同一方向に乗り継がれるお客さまは、ご利用区間に応じて通行料金を調整する「乗継調整」をします。

○乗り継ぎ可能な料金所

(下り線・札幌方面) ・流出IC:朝里IC

(上り線・小樽方面) ・流出IC:銭函IC

・再流入IC:銭函IC、手稲IC、朝里IC[※]

・再流入IC:朝里IC、銭函IC[※]

※通行止め解除後乗継可能なIC

4. 工事期間中のインフォメーション

工事規制情報は、次の各種媒体を通じて提供しています。

(1) インターネット

- ◆『NEXCO東日本ドラぷら』の「地域の情報(北海道)」に『工事規制情報』を掲載しています。
アドレス <http://www.driveplaza.com/travel/area/hokkaido/>
- ◆『ドライブトラフィック』に最新の交通情報を掲載しています。
アドレス <http://www.drivetraffic.jp/>

(2) チラシ、ポスター、ハイウェイ情報ターミナル

高速道路の各サービスエリア・パーキングエリアや料金所事務室、NEXCO東日本北海道支社の各管理事務所などで配布、掲示しています。

(3) 電話

◆『NEXCO東日本お客さまセンター』

24時間365日、高速道路に関する様々なお問合せにお答えします。

電話番号 0570-024-024 (PHS・IP電話のお客さま:03-5338-7524)

◆『ハイウェイテレホン』:リアルタイムの交通情報(5分更新)を24時間提供しています。

電話番号 011-896-1620(札幌) 0166-54-1620(旭川)
0143-59-1620(室蘭) 0155-42-1620(帯広)

(注) おかけ間違いのないようご注意ください。

「#8162」に携帯電話でおかけいただくと、全国どこでも、その場所から最も近い地域の最新の高速道路状況を自動音声で提供します。

◆『日本道路交通情報センター』:最新の交通情報を提供しています。

電話番号 050-3369-6760

(4) 走行中に入手できる道路交通情報

- ◆道路情報板
- ◆ハイウェイラジオ(1620kHz)

【迂回方法】札樽自動車道(朝里IC～錢函IC)通行止め

対象日 ①平成 29 年 7 月 5 日(水) 夜間 20 時～翌朝 6 時 両方向(上下線)通行止め

②平成 29 年 7 月 19 日(水) 夜間 20 時～翌朝 6 時 両方向(上下線)通行止め

③平成 29 年 7 月 26 日(水) 夜間 20 時～翌朝 6 時 両方向(上下線)通行止め

① 通行止め区間を狭域に迂回される方

通行止め区間を狭域に迂回するお客さまは、国道5号をご利用ください。

迂回ルートを利用した場合の所要時間は、約16分となりますが、通行止めに伴って交通渋滞が発生する場合も想定されますので、時間にゆとりをもってお出かけください。



② 通行止め区間を広域に迂回される方

通行止め区間を広域に迂回するお客さまは、下記のルートでのご利用を検討ください。

- ・下り線：小樽方面(国道5号)→銭函 IC 流入→札幌方面
- ・上り線：札幌方面→銭函 IC 流出→国道5号→小樽方面

迂回ルートを利用した場合の所要時間は、約19分となりますので、時間にゆとりをもってお出かけください。



【工事概要】

北海道横断自動車道(余市～小樽)は、既に供用中の札幌自動車道と連結することで、都市間を結ぶ幹線道路とのネットワーク機能が発揮・強化され、地域間交流が促進されるとともに産業・経済・災害時のライフライン等総合的な効果が予想される大きな役割を果たす道路です。

小樽ジャンクション(仮称)では、橋りょうの架設工事に大型クレーン及び多軸台車を用いて、交差する札幌自動車道上の架設を行うため、ご通行の皆さまの安全を確保するため通行止めを実施いたします。

今回の通行止めは、交通量の少ない時間帯(夜20時～翌朝6時まで)とし、加えて曜日については当該時間帯の交通量の多い週末(金・土・日・祝日)を避け、当該時間帯の交通量の少ない平日(月～木)に架設します。



小樽ジャンクション(仮称) 航空写真(全景)

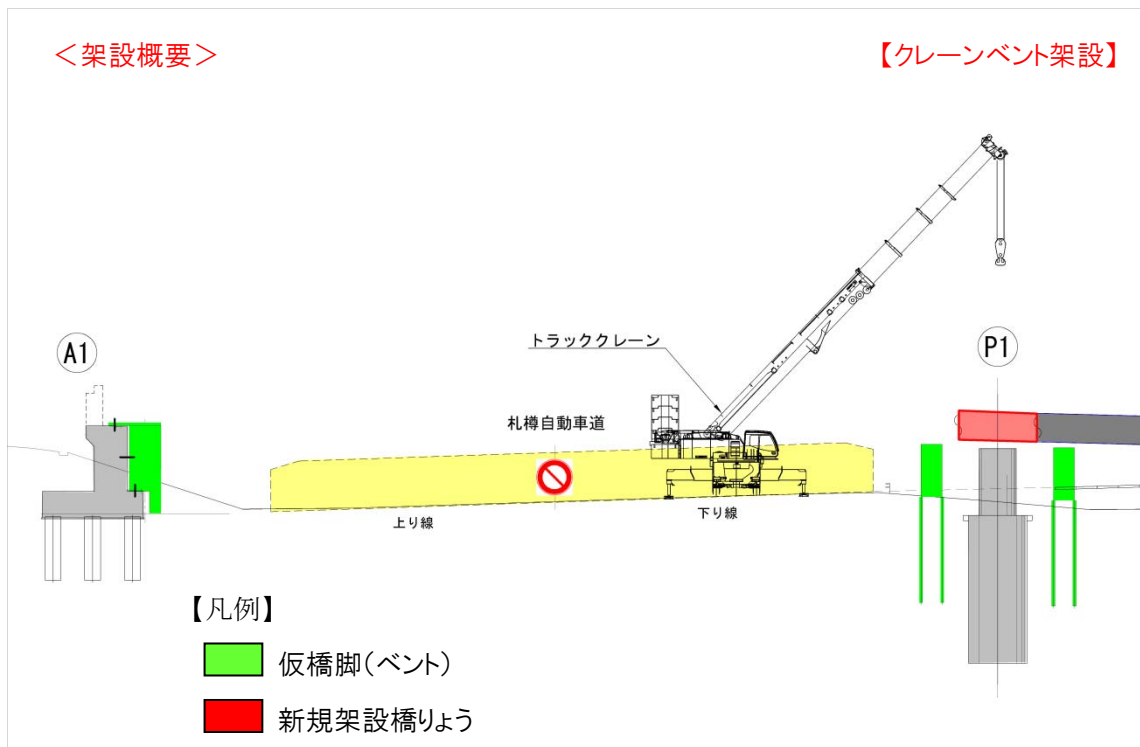
【通行止め日①:平成29年7月5日(水)】

＜クレーンベント架設＞

札幌自動車道を横過する橋りょうを設置する前に、繋がる部分の橋桁の一部をP1橋脚上に、大型クレーンを使用して架設を実施するもの
(大型クレーンが札幌自動車道を走行するため、通行止めを実施)



(参考写真)P1 橋脚上の架設



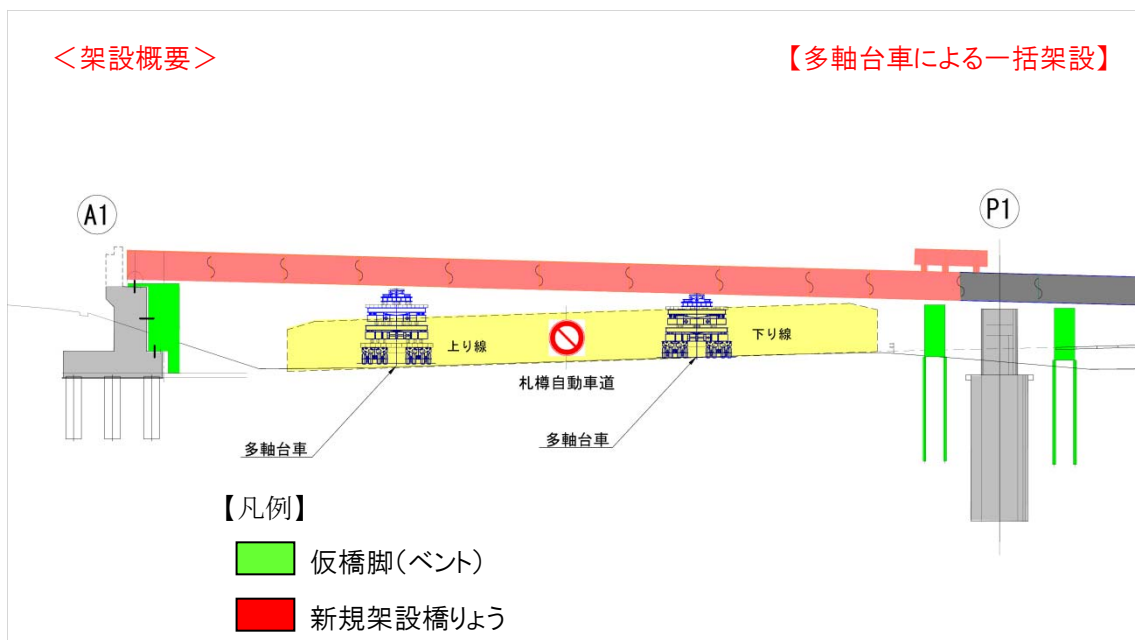
【通行止め日②:平成29年7月19日(水)】

＜多軸台車による一括架設＞

札幌自動車道を横過する部分の橋りょうを多軸台車にて一括架設を行うもの
(多軸台車が札幌自動車道を走行するため、通行止めが必要)



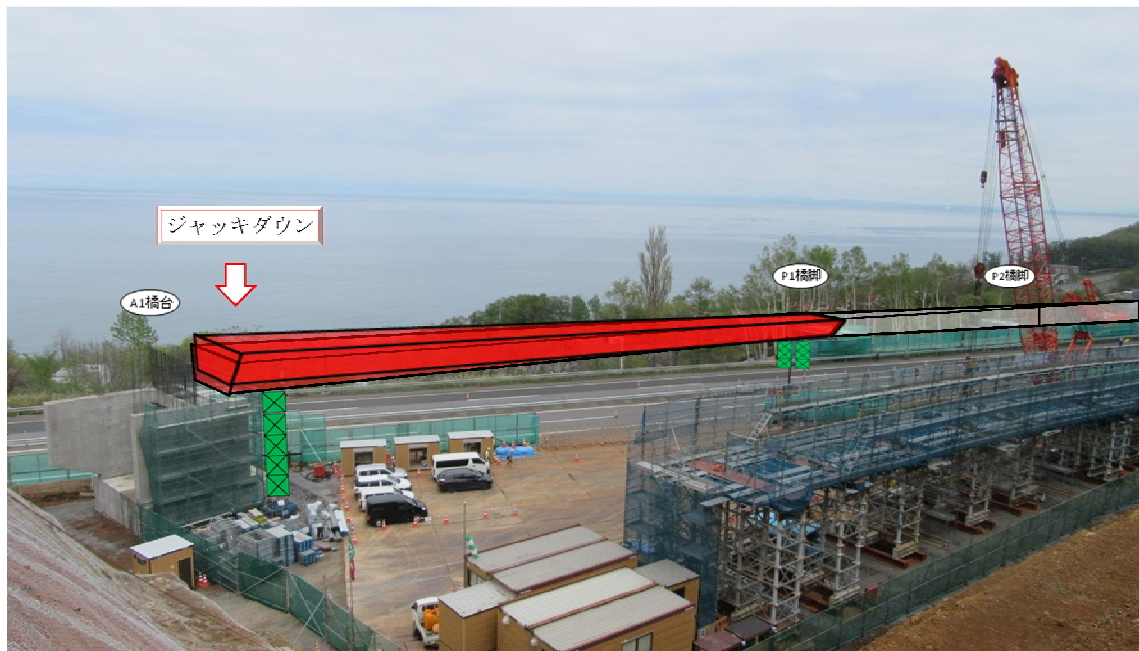
(参考写真)A1 橋台～P1 橋脚間一括架設



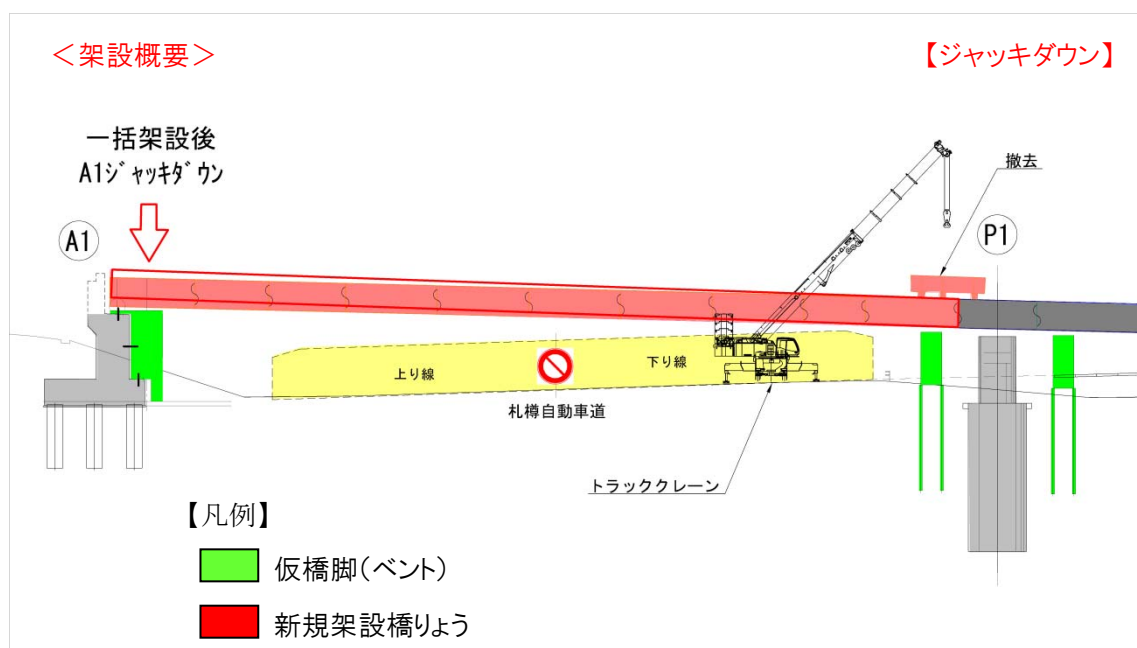
【通行止め日③:平成29年7月26日(水)】

＜降下作業(ジャッキダウン)＞

架設完了後の橋りょうを所定の位置に据え付けるため、ジャッキダウンを行うもの
(ジャッキダウン作業に伴い、使用するクレーンが札樽自動車道を移動するため通行止めが必要)



(参考写真)降下作業イメージ



E5A

札幌自動車道

チラシ

夜間通行止のお知らせ

NEXCO東日本北海道支社では、小樽ジャンクション(仮称)Bランプ橋の架設工事を、夜間通行止めにより行います。お客さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

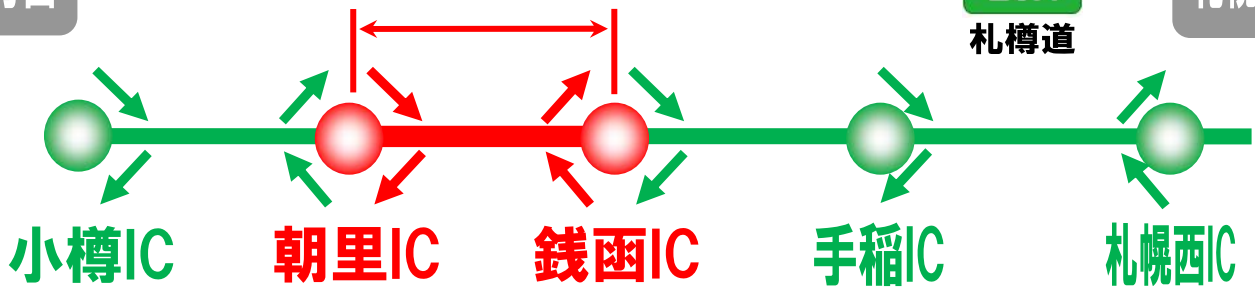
7月																												8月
5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
↔		↔				↔								↔		↔				↔		↔				↔		
実施日: ↔ 予備日: ↔																												

小樽方面

通行止区間

E5A
札幌道

札幌方面



7月5日・19日・26日【3夜間】
各日 20時～翌朝6時

通行止区間
通行可能区間

※通行止め終了時刻は、変更になる場合があります。

※通行止めが行われている間は、国道5号などの一般道路へ迂回をお願いします。

※当日の交通情報は、下記へお問い合わせください。

【道内高速道路の最新情報のお知らせ】

NEXCO東日本 お客さまセンター (24時間)

0570-024-024

PHS・IP電話のお客さま 03-5338-7524

ハイウェイテレホン (24時間)

室蘭 0143-59-1620 札幌 011-896-1620
帯広 0155-42-1620 旭川 0166-54-1620

「#8162」に携帯電話からおかけいただくと、全国どこでも、その場所から最も近い地域の最新の高速道路状況を自動音声で提供します。

ドラとら ドライブカメラ

スマートフォンは スマートフォン以外の
こちら！ 携帯はこちら！



※JCT閉鎖情報は除く

乗り継ぎをされるお客さまへ（乗り継ぎ料金調整について）

今回の工事に伴う通行止めのため、札幌自動車道を一旦流出し、一般道に迂回して、再度同一方向に乗り継がれるお客さまは、乗継証明書発行 IC でお客さまのお申し出により「高速道路通行止め乗継証明書」（「乗継証明書」）をお渡しいたします。24時間以内に再度流入を指定している IC で乗り継ぎ後、最初に料金をお支払いになる際に「入口通行券」と一緒に「乗継証明書」をお渡しいただくと、ご利用区間に応じて通行料金の調整をいたします。

乗継証明書発行 IC と、再度流入を指定している IC は下表のとおりです。

なお、ETC をご利用になるお客さまは「乗継証明書」をお受け取りになる必要はありません。

一旦流出前と乗り継ぎ後の通行で同一の ETC カードをご利用になり、乗継証明書発行 IC ・再流入指定 IC とともに ETC 無線通信によりご通行ください。

料金表示器やETC利用照会サービス等は調整前の通行料金を表示しますが、カード会社等からの請求時には調整後の料金になります。

通行止め区間・時間	乗継証明書発行 IC	再流入指定 IC
E5A 札幌道 朝里 IC ⇄ 銭函 IC 7/5(水) 7/19(水) 【3夜間】 7/26(水) 各日 20時～翌朝6時	《札幌方面へ向かわれるお客さま》 朝里 IC	《札幌方面へ向かわれるお客さま》 銭函 IC、手稲 IC 朝里 IC※
	《小樽方面へ向かわれるお客さま》 銭函 IC	《小樽方面へ向かわれるお客さま》 朝里 IC 銭函 IC※

※通行止め解除後

7/5(水)、7/19(水)、7/26(水)
 《3夜間》20時～翌朝6時
 通行止め区間



国道5号を迂回路としてご利用ください。